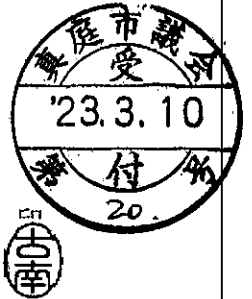


様式第1号

令和5年 3月10日

真庭市議会
議長 小田康文 殿



真庭市議会議員 古南源二

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

東京都北区西ヶ原2-3-15

国立印刷局東京工場

東京都千代田区永田町2-1-1

参議員会館318号室小野田紀美事務所。東京都千代田区永田町2-1-2衆議院第2会館1104号室加藤勝信事務所

3 内 容

国立印刷局ではミツマタに関する調査、研究をする。

参議員会館・衆議院会館では中山間地の諸課題解決の取り組み説明、要望。

4 行 程 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼 必要 ・ 不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。参加者：中尾哲雄、伊藤義則、古南源二以上3名。

東京出張の行程表

日程 令和5年3月27日～28日

27日	真庭市発	車移動	岡山駅着	新幹線発	東京駅着	移動車	参議院会館	小野田紀美参議院議員事務所表敬訪問	10:50～11:30	昼食
	5:00		6:45	7:06	10:24					
	溜池山王駅発		西ヶ原駅着	印刷局着	印刷局視察研修	移動				
	12:28		12:47	13:00	13:30～15:00					
28日	宿舎発	9:10～20受付	防衛省内博物館	加藤厚生労働大臣事務所表敬訪問	東京駅新幹線発					
	9:00		9:30～11:00	13:00以降大臣の都合が合えば面会	17:12					

岡山駅着	真庭帰着
20:25	22:15

研究課題

①ミツマタについて

ミツマタはかつては全国の出荷高の1/4を真庭市で占めていたが、近年はその1/10ほどに低迷している。杉松の用材としての単価も芳しくなく、植栽から刈り取りまでの期間が短いミツマタについて印刷局で材料の調達状況等の調査研究を目的とする。

②小野田紀美参議院議員事務所及び加藤勝信衆議院事務所訪問について

中山間地域の林業施策、公共交通、河川の浚渫、公共交通の維持等諸課題について、理解と解決に向けた予算措置等の要望を目的とする。

参加議員氏名
中尾哲雄 古南源二 伊藤義則
以上3名

参加議員名簿

行先 国立印刷局東京工場、参議院会館、衆議院会館

期間 令和5年3月27日から3月28日まで


参加者 古南源二、中尾哲雄、伊藤義則 3名



様式第2号

報 告 書

令和5年3月31日

報告者 真庭市議会議員 氏名 古南源二 

下記のとおり政務活動費を使用して調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を代表して報告いたします。

1	日 時	自 令和5年 3月27日 (午前・午後) 5時 00分 至 令和5年 3月28日 (午前・午後) 8時 25分
2	場 所	東京都北区西ヶ原2-3-15国立印刷局東京工場 ----- 東京都千代田区永田町2-1-1参議員会館小野田公美事務所。 ----- 東京都新宿区谷本村町5-1防衛省防衛大臣政務官室 ----- 東京都千代田区霞が関1丁目2-2 ^{厚生} 構成労働大臣室
3	用 件	国立印刷局では、齊藤氏から印刷局の仕事の説明を受けた。 ----- 小野田防衛大臣政務官とは防衛省内で面会、真庭の地域課題等について説明、要望活動を行った。 ----- 加藤 ^{厚生} 大臣とは、厚労大臣室に置いて面会、真庭の地域課題等について説明、要望活動を行った。
4	概 要	参加者：中尾哲雄、伊藤義則、古南源二

国立印刷局では、齊藤氏から印刷局の仕事及び紙幣（日本銀行券）のできる行程、歴史等説明を受けた。平成15年から独立行政法人として活動している。新しいお札は1万円、5千円、千円の3種類で、渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の顔が印刷されている。新しいお札には、3Dホログラム、高精細すかし等の偽造防止技術、アラビア文字を大きく、識別マークは金額により両横、上下、隅にL型に入れるなどのユニバーサルデザイン、深凹版印刷（インキを高く盛り上げる）による独特な



手触り感が盛り込まれている。1mmの間に10本以上の線を描く技術者もおり紙幣の製造技術は他国に類を見ないほど精巧精密にできている。新しいお札の発行は来年度夏前に出回るのではないかと聞いた。日本銀行券以外に官報、法令全集、予算書、決算書、パスポート、郵券、証書類等公共性の高い印刷物の製造を行っている。お札の原料は、ミツマタとアバカ（マニラ麻）であり、郵券等はパルプである。



ミツマタとアバカによってつくられる日本のお札は独特の感触と風合いを持ち、特殊な印刷に対応し、流通環境に適した丈夫な用紙となる。

言い換えれば、偽造されにくいお札が作れる日本では現金による取引が多いが、偽造されやすい中国等の国々においては電子マネーによる取引が増えてくることも考えられる。電子取引が増えればお札の流通量は減少するが、今後の経済動向により現金を手元に置くようになればお札の発行は増えていくがそれは未定である。

言い換えれば、偽造されにくいお札が作れる日本では現金による取引が多いが、偽造されやすい中国等の国々においては電子マネーによる取引が増えてくることも考えられる。電子取引が増えればお札の流通量は減少するが、今後の経済動向により現金を手元に置くようになればお札の発行は増えていくがそれは未定である。

ミツマタの生産や需要については、現在は未知数ということであった。詳細な購入量の推移等について質問したが、管轄外ということであった。



小野田紀美参議院会館事務所では、政策秘書の山口栄利香氏の対応を受け真庭市が抱えている諸課題があることを伝えた。防衛省では防衛大臣政務官との面会時間待ちの間に東京裁判の行われた記念館を見せていただいた。政務官室に於いて小野田防衛政務官と面談し、真庭市が抱えている諸課題を説明して、解決に向けての予算確保等要望をした。



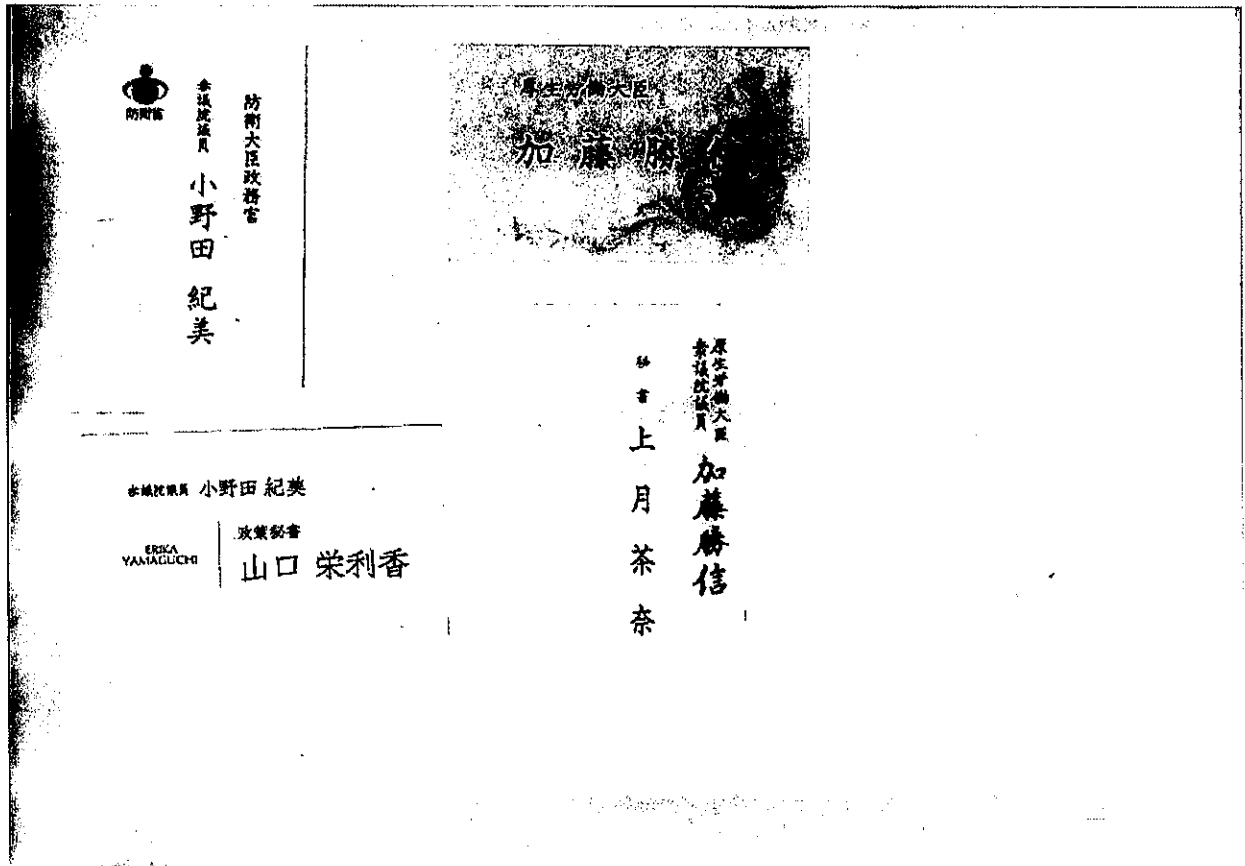
厚労省の加藤大臣応接室では、参議院の予算委員会が予定より長引き、大臣が帰られるまで職員の対応を受けた、大臣が執務室に帰られてからは森林環境譲与税が木材の消費地より生産地に重点処置されるよ

う、また河川の浚渫工事のスピードアップ等真庭市が抱えている諸課題の解決にお力添えをいただきたい旨要望等要請した。

以上

日程		令和5年3月27日～28日						
27日	真庭市発	車移動	岡山駅着	新幹線発	東京駅着	移動車	参議院会館	小野田紀美参議院議員事務所表敬訪問
	5:00		6:45	7:06	10:24			10:50～11:30 昼食
	溜池山王駅発		西ヶ原駅着	印刷局着	印刷局視察研修	移動		宿泊所着
	12:28		12:47	13:00	13:30～15:00			16:00
								ホテルグランドヒル市ヶ谷 新宿区谷本町4-1 03-3268-0111
28日	宿舎発	9:10～20受付		防衛省内博物館	小野田紀美政務官室			加藤功労大臣室
	9:00			9:30～11:00	11:00			13:05
	東京駅		岡山駅着		真庭帰着			
	16:12		18:25		22:25			

出会った人





様式第2号

報 告 書

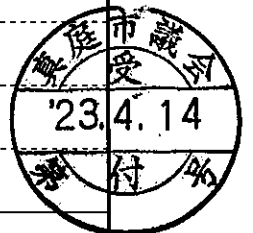
2023年4月11日

真庭市議会議長 小田 康文 様

報告者 真庭市議会議員 伊藤義則

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 2023年3月27日 (午前・午後)	5時 00分
		至 2023年3月28日 (午前・午後)	8時 25分
2	場 所	国立印刷局東京工場 東京都北区西ヶ原2-3-15 参議院会館小野田紀美事務所 東京都千代田区永田町2-1-1 防衛省防衛大臣政務官室 東京都新宿区谷本村町5-1 厚生労働大臣室 東京都千代田区霞が関1-2-2	
3	用 件	1.ミツマタ需要動向と印刷局の仕事 国立印刷局 2.小野田防衛大臣政務官と面会し、真庭の課題について陳情活動を行った。 3.加藤厚労大臣と面会し、真庭の課題について陳情活動を行った。 参加者：中尾哲夫 古南源二 伊藤義則	
4	概 要	① 国立印刷局が作っているものは、お札・官報・パスポート・切手・印紙・証紙などだそうです。現在は来年の夏頃発行予定の新しい日本銀行券3種類を製造しているとのことでした。日本の紙幣の使われ方の特徴として特筆されるのが、自販機で使用されることが多く耐久性、偽造防止技術が求められる。そのため新しい印刷技術と原料のミツマタ等(マニラ麻)の確保が必要とのことでした。世界のキャッシュレス化が進む中、日本でのお札の需要は根強くお札の発行高は2021年現在まで年々増加	



報告書（継紙）

しています。（日本銀行時系列統計データより）また、ミツマタの需要は当所では管轄外とのことでしたが、日経新聞によると2019年度に国立印刷局に納入されたミツマタ102tの内国産は6t弱で1割にすぎない。国産の価格は外国産に対して2.5倍するが、JA晴れの国岡山は「採算が合わない」とのこと。印刷局は安定調達の見点から、今後も一定量購入方針だとのこと。現在は中四国の一部で生産されているが、生産者の確保と作業負担を軽減する機械の作成・提供を考えるとのこと。

印刷局の職員の方によると「以前中国から十数人來られて、技術研修を行っていた」と教えてくれました。その後中国のキャッシュレス化は2021年度経産省によると77.3%(日本32.5%)になり、紙幣の印刷技術は必要でなくなった？世界一の印刷技術がガラパゴス化していること、ミツマタに関しても日本の林業、農業政策の一端を見るようであった。

② 小野田紀美防衛政務官と面談

河川の（国・県・市）浚渫について、国管轄の河川については国の予算が付き浚渫が進んでいるが、真庭市の河川にはほとんど浚渫が進んでいなく安全が脅かされ、景観が悪くなっている。解決に向けての予算確保を要望した。

③ 加藤勝信大臣と面談

森林環境譲与税が木材の消費地より、生産地に重点処置されるよう要望した。
また河川の浚渫工事のスピードアップ等真庭市が抱えている諸課題の解決に力添え頂くよう要望申請した。



様式第2号

報 告 書

令和5年3月3/日

報告者 真庭市議会議員 氏名 中尾 哲雄

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を代表して報告いたします。

1	日 時	自 令和5年 3月27日 (午前・午後) 5時 00分 至 令和5年 3月28日 (午前・午後) 8時 25分
2	場 所	東京都北区西ヶ原2-3-15国立印刷局東京工場 ----- 東京都千代田区永田町2-1-1参議員会館小野田公美事務所。 ----- 東京都新宿区谷本村町5-1防衛省防衛大臣政務官室 ----- 東京都千代田区霞が関1丁目2-2構成労働大臣室
3	用 件	国立印刷局では、齊藤氏から印刷局の仕事の説明を受けた。 ----- 小野田防衛大臣政務官とは防衛省内で面会、真庭の地域課題等について説明、要望活動を行った。 ----- 加藤功労大臣とは、厚労大臣室に置いて面会、真庭の地域課題等について説明、要望活動を行った。
4	概 要	参加者：中尾哲雄、伊藤義則、古南源二

国立印刷局では、齊藤氏から印刷局の仕事及び紙幣（日本銀行券）のできる行程、歴史等説明を受けた。平成15年から独立行政法人として活動している。新しいお札は1万円、5千円、千円の3種類で、渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の顔が印刷されている。新しいお札には、3Dホログラム、高精細すかし等の偽造防止技術、アラビア文字を大きく、識別マークは金額により両横、上下、隅にL型に入れるなどのユニバーサルデザイン、深凹版印刷（インキを高く盛り上げる）による独特な



手触り感が盛り込まれている。1mmの間に10本以上の線を描く技術者もおり紙幣の製造技術は他国に類を見ないほど精巧精密にできている。新しいお札の発行は来年度夏前に出回るのではないかと聞いた。日本銀行券以外に官報、法令全集、予算書、決算書、パスポート、郵券、証書類等公共性の高い印刷物の製造を行っている。お札の原料は、ミツマタとアバカ（マニラ麻）であり、郵券等はパルプである。

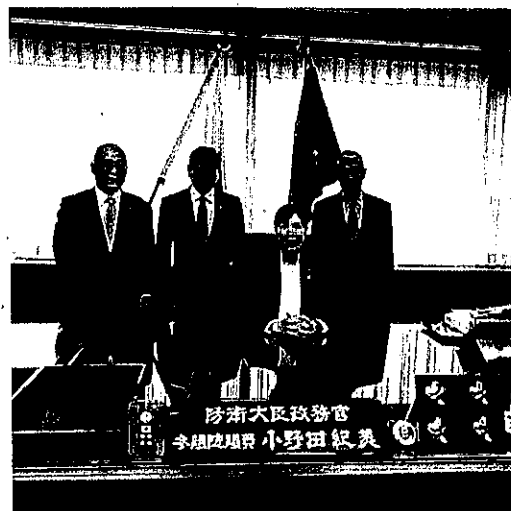


ミツマタとアバカによってつくられる日本のお札は独特の感触と風合いを持ち、特殊な印刷に対応し、流通環境に適した丈夫な用紙となる。

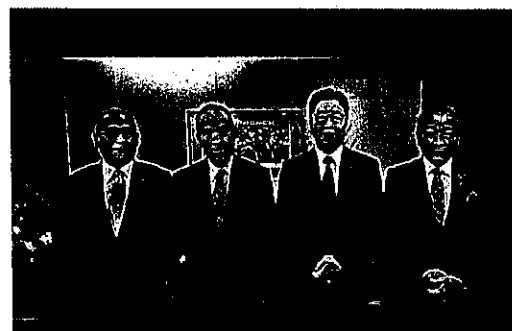
言い換えれば、偽造されにくいお札が作れる日本では現金による取引が多いが、偽造されやすい中国等の国々においては電子マネーによる取引が増えてくることも考えられる。電子取引が増えればお札の流通量は減少するが、今後の経済動向により現金を手元に置くようになればお札の発行は増えていくがそれは未定である。

言い換えれば、偽造されにくいお札が作れる日本では現金による取引が多いが、偽造されやすい中国等の国々においては電子マネーによる取引が増えてくることも考えられる。電子取引が増えればお札の流通量は減少するが、今後の経済動向により現金を手元に置くようになればお札の発行は増えていくがそれは未定である。

ミツマタの生産や需要については、現在は未知数ということであった。詳細な購入量の推移等について質問したが、管轄外ということであった。



小野田紀美参議院会館事務所では、政策秘書の山口栄利香氏の対応を受け真庭市が抱えている諸課題があることを伝えた。防衛省では防衛大臣政務官との面会時間待ちの間に東京裁判の行われた記念館を見せていただいた。政務官室に於いて小野田防衛政務官と面談し、真庭市が抱えている諸課題を説明して、解決に向けての予算確保等要望をした。



厚労省の加藤大臣応接室では、参議院の予算委員会が予定より長引き、大臣が帰られるまで職員の対応を受けた、大臣が執務室に帰られてからは森林環境譲与税が木材の消費地より生産地に重点処置されるよ

う、また河川の浚渫工事のスピードアップ等真庭市が抱えている諸課題の解決にお力添えをいただきたい旨要望等要請した。

以上

日程 令和5年3月27日～28日

27日	真庭市発 車移動 5:00	岡山駅着 新幹線発 6:45 7:06	東京駅着 移動車 10:24	参議院会館	小野田紀美参議院議員事務所表敬訪問 10:50～11:30	昼食
	溜池山王駅発 12:28	西ヶ原駅着 12:47	印刷局着 13:00	印刷局視察研修 移動 13:30～15:00	宿泊所着 16:00	ホテルグランドヒル 市ヶ谷 新宿区谷本町4-1 03-3268-0111
28日	宿舍発 9:00	9:10～20受付	防衛省内博物館 9:30～11:00	小野田紀美政務官室 11:00	加藤功労大臣室 13:05	
	東京駅 16:12	岡山駅着 18:25	真庭帰着 22:25			

出会った人

